

静岡で学ぶ

静岡県は、スズキ、ヤマハ、ホンダなどグローバル企業の発祥の地であり、東京と大阪のちょうど中間に立地しています。キャリア形成、住みやすい住環境、都市の便利さを同時に提供できるのが静岡です。



住居

2016年3月、静岡、浜松キャンパスそれぞれに、新しくユニット制の寮が完成しました。寮の賃料は月額20,000円程度です。各ユニットには共同で使うキッチンや広々としたリビングダイニングなどがあり、また全館にハイスピードインターネットが完備されています。寮生同士のコミュニケーションの場として多目的スペースも設置されています。



静岡国際交流会館



浜松国際交流会館2号館

ABP 学生からのメッセージ



Nabilla Nur Anissa Prijadanti

2015年 人文社会科学部 言語文化学科 入学 — SMA NEGERI 2 BOGOR 卒、インドネシア出身

私はジャカルタで開催されていた日本留学フェアで、このアジアブリッジプログラム（ABP）を知りました。そのときは、私にぴったりの留学プログラムが見つかって、とても嬉しかったです。将来の夢は通訳になり、インドネシアと日本を結ぶ架け橋のような仕事をしたいと思っています。その夢を叶えるために、言語文化学科を選びました。

静岡大学に入学し、初学期教育の間は、他の留学生と共に寮で生活していました。何かあったら、ABP スタッフや先生方がいつもサポートをしてくれます。そのほかにも、1ヶ月に数回、静岡大学に在学中のインドネシアの留学生達で交流会（PPI）を行っています。そうして皆で助け合いながら生活しているので、心配なことはありません。ABP に合格するインドネシアの留学生が年々増えていくことを願っています。みなさんの来日をお待ちしています。



Vishu Gupta

2015年 情報学部 情報科学科 入学 — Sri Venkateshwar International School 卒、インド出身

私が留学先に日本を選んだのは、日本が世界で一番技術的に進歩しているからです。また日本の文化にも魅力を感じていました。特に日本人の礼儀正しさは誰にとっても模範となるものではないでしょうか。それに日本は、生活水準も高く、料理も美味しいです。

静岡は、スズキやヤマハなどのグローバル企業が集結する日本の工業の中心地であり、そのため就職の機会にも恵まれています。その上 ABP プログラムでは大手企業で働くのに十分な能力を身につけることができるので、私は静岡大学で勉強することができて光栄です。浜松キャンパスの周辺環境も大学の寮もとても素敵です。

お問合せ
Contact

●ご質問やお問い合わせはお気軽にメールでご連絡ください。担当スタッフがわかりやすくご案内いたします。

Web サイト: <http://www.abp.icsu.shizuoka.ac.jp>

Facebook: <https://www.facebook.com/abp.shizuoka.u>

E-mail: global@adb.shizuoka.ac.jp

静岡大学 グローバル企画推進室



国立大学法人

静岡大学 National University Corporation
Shizuoka University

静岡大学グローバル企画推進室

〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷 836

08.2016 Printed in Japan



STUDY FOR FREE

with a Scholarship to Shizuoka University



- 100% 授業料サポート & ABP 奨学金
- 入試はEJUと英語資格試験による書類審査+面接のみ
- 日本、インド、インドネシア、タイ、ベトナムでの受験が可能
- 10月入学
- 日系企業への就職支援



国立大学法人

静岡大学

静岡で学び、世界で働く。

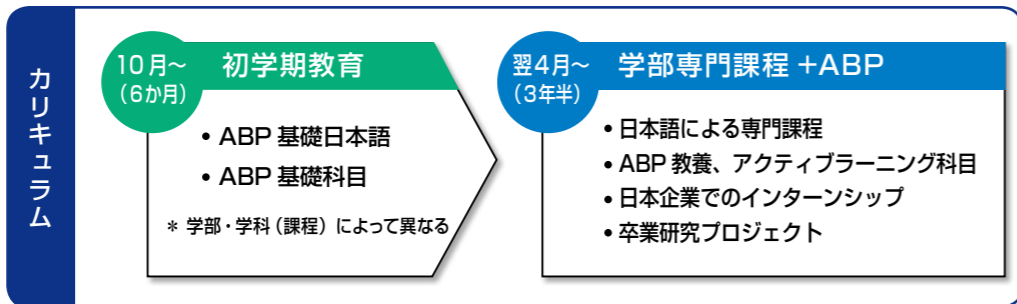
静岡大学 アジアブリッジプログラム (ABP) は、国際展開を進める静岡県企業及び自治体と連携し、将来、静岡とアジア諸国の架け橋として活躍が期待される「理工系の専門性と経営学的思考もしくは文系の専門性と理工学的思考を持ち、アジアを中心とする海外で中核となって活躍する人材」の育成をその目的としています。県内企業が多く進出するタイ、インドネシア、ベトナム、インドを重点地域とし、優秀なアジア人留学生及び日本人学生の選抜・育成・人材輩出を通じ、地域と産業のグローバル化への貢献を目指しています。

ABPは入学から大学生活、卒業後の就職までを一貫して支援します。

静岡大学では、アジア4カ国（インド、インドネシア、タイ、ベトナム）の外国人留学生を対象としたアジアブリッジプログラム特別入学試験を実施しています。入学後は、『アジアブリッジプログラム (ABP) 人材育成コース』の学生として、半年間の基礎教育 (ABP 基礎日本語、ABP 基礎科目) を経て、志望学部の学士課程で日本人学生と共に学びます。



ABPでは、
10月(秋)入学、
4年間で
日本語 + 専門教育
を学びます。



産学連携&就職支援

ABP では、企業人を授業の講師として積極的に招き、産学連携で人材育成を進めます。インターンシップを含め、在籍中に学生が企業と交流する機会を多く設け、卒業後の就職に向けたキャリア支援を行います。

卒業生の主な就職先:

アイシン精機、味の素ヘルシーサプライ、イオンモール、NEC、NTT、NTTデータ、NTTドコモ、オムロン、キッコーマン、キャノン、キューピー、京セラ、KDDI、小糸製作所、ジャトコ、スズキ、鈴与、セイコーエプソン、ソニー、ソフトバンク、デンソー、東芝、トヨタ自動車、ダウンゴ、日産自動車、日本ガイシ、パナソニック、浜松ホトニクス、パロマ、日立、富士通、富士電機、ブラザー、本田技研工業、三菱化学、矢崎総業、ヤマハ発動機、リコー、ローム ほか

ABP学士課程留学生 プログラムの対象

浜松キャンパス

情報学部
・情報科学科 情報社会学科
行動情報学科



工学部

・機械工学科 電気電子工学科 電子物質科学科
化学バイオ工学科 数理システム工学科

静岡キャンパス

人文社会科学部
・社会学科 言語文化学科
法学科 経済学科



教育学部

理学部

・数学科 物理学科 化学科 生物科学科 地球科学科

農学部

・生物資源科学科 応用生命科学科

学費・奨学金

ABP は、経済的な負担の少ないプログラムです。まず入学検定料、入学料、1年目の授業料が全額不徴収となり、2年目以降の授業料も、所定の成績要件を満たすことにより、半額または全額が不徴収となります。くわえて、各種奨学金申請サポートも提供されます。

	検定料 (1回)	入学料 (1回)	授業料 (1年毎)	
ABP 学生	不徴収	不徴収	1年目 不徴収 (100%)	2~4年目 不徴収 (50 または 100%)
正規の費用	¥17,000	¥282,000	¥535,800/年	

※金額は2016年度実績。年度ごとに変更があります。

出願方法

ABP の出願には日本留学試験 (EJU) と英語資格試験 (TOEFL, TOEIC, or IELTS) のスコアが必要です。なお、面接試験は日本及び現地で行いますので、受験のために日本に渡航する必要はありません。

EJU公式サイト: http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/index.html

・年に2回受験が可能です。(6月及び11月)

・各国の試験会場 インド (ニューデリー)、インドネシア (ジャカルタ、スラバヤ)、タイ (バンコク)、ベトナム (ハノイ、ホーチミン)、および日本各地

学部・学科	日本留学試験 (EJU)				英語資格試験
	日本語	総合科目	理科	数学	
人文社会科学部	○	○	英語での受験・可		TOEFL (PBT/iBT) TOEIC IELTS のいずれか
教育学部	○	○		コース1またはコース2	
情報学部	情報社会学科	○	○	コース1またはコース2	
	情報科学科	○		コース2	
	行動情報学科	○	物・化・生から2科目自由選択		
理学部	数学科	○		コース2	
	物理学科	○	物・化・生から2科目自由選択		
	化学科	○	物理必修 他1科目自由選択		
	生物科学科	○	化学必修 他1科目自由選択		
	地球科学科	○	物・化・生から2科目自由選択		
工学部	○		物理・化学	コース2	
農学部	○		物・化・生から2科目自由選択	コース2	

※学部・学科によって異なる入学基準があります。また、募集学部は変更になる場合がありますので、出願時に必ず Web (<http://www.abp.icsu.shizuoka.ac.jp>) で詳細を確認してください。
※ EJU の日本語科目につきましては、JLPT (日本語能力試験) での代替が可能です。

ABP 入学までのスケジュール

